



ティッシュボックス作り

参加者

男性・女性

所要時間

1時間30分・3回

ねらい

ボックスティッシュを入れるケースを作る。

工程が沢山あり様々な作業ができるので、作業に変化が持てること、また完成後部屋に飾ったり使用したり、身近で活用でき、自分の作ったものが使用できることに満足感を感じられる。

作り方

1 ボックスキットをサンドペーパーで磨く。

- ふたなどの狭い側面部はペーパーを当てにくく磨きにくいので、ペーパーを下にしき、木をこする要領で磨いてもらうと安全にできる。



2 ペンキが乾いたら絵を描く。

(A) トールペイント…描ける人は自分の好きな絵や雑誌の絵などを参考にして描く。

(B) ステンシル………トールペイントが難しい場合、ステンシルで模様をつける。

(C) デコパージュ………自分で描くのが難しい場合、紙ナプキンの絵などを貼る。プリント布は破れることがないので扱いやすい。

2 ボックスの面に好きな色のペンキ又はアクリル絵の具を塗る。



- 乾かすときのことを考えて、最後に塗る面を考えて塗る。



▼ステンシル



4 絵の上にニスを塗る。



- ペンキ同様、最後に塗る面を考えて塗る
- 二度塗りするときは、しっかり乾燥してから。



材 料

など

ティッシュボックスは近所の工務店で作ってもらう。サンドペーパーがかかっていない方が、磨く作業ができるので良い。1個800円程度。

ペンキ又はアクリル絵の具、トールペイント・ステンシル用塗料、ニスなど適宜。

完成品です！



参加者の声



男性参加者

- 家で使えるのでうれしい！



女性参加者

- 木箱だと丈夫だからいいね！

家族の声

- ボックスティッシュのケースはあまりないので役にたつ。
- これお母さんが作ったの？！



注意点

- 普段も工務店で木切れをもらっていて、何か作るとき活用している。普段からの結びつきが大切。



フラワーアレンジメント

参加者 女性

所要時間 1時間20分（準備も含め）

ねらい

オアシスに花を自由に挿し、飾ったりして楽しむ。
散歩の折見つけた花や枝などの形を変えたり、長さを調節して変化を持たせて生けることにより、楽しみながら創作意欲を満たすことができる。



作り方

※できる作業に違いがあるため、また作業をスムーズに進めるため二つに分かれて準備！

1 屋外隊

外に出て枝や花を探し、適当な長さに切る。



- 枝や花を切るとき、枝・花、手元、ハサミの距離感がうまくつかめない場合は、スタッフがハサミの刃の部分に枝等をうまく入れる。
- 切る長さもわかりにくいので「この辺りで」と指示する。



2 屋内隊

- オアシスをその日の器に合わせてナイフで切る。
- 水に沈めて十分に水分を含ませる。

● 日によって器が違うので、器の外から合わせて見ながら大きめにカット！



- オアシスの側面を落とす。



- ### 3
- アレンジの心得のあるスタッフが、芯にする花、添えにする枝・花を説明しながら生け、参加者にやってもらい、時々アドバイスや手直しをする。

材 料

など

枝、花などの植物・オアシス・包装紙・リボン・

はさみ・ラッピング用の色セロハン



完成品です！



参加者の声

- お花は大好き。
- 飾れるのがいい。
- 今日の花は自分の好きな花だった。
- 黄色い花が好き。



女性参加者



注意点

- 生け方を他の人と比べないように、個性を重視した助言などで気を配る。
- 見本を必ず置いておく。その際、完成品だけでなく、作成順がわかるものがよい。
- 自分の作品がわかるよう好きな色のリボンで飾る。